

指定管理者モニタリング及び実績評価シート（令和5年度）

1. 指定管理施設の概要

施設名	桶川市農業センター		施設所在地	桶川市大字川田谷4414番地	
施設の設置目的	地域農業の振興及びその近代化を図るため。				
施設概要	敷地面積：3,025.87㎡ 建築面積：634㎡ 構造：鉄筋コンクリート造 平屋建 開館：昭和53年4月（令和3年度大規模改修・耐震補強建築工事実施） 主な施設：和室(44畳)、畜産研修室（37.67㎡）、大会議室（150.65㎡）、調理実習室（37.97㎡）、事務室				
運営状況	利用時間	AM9:00～PM9:30		定休日等	毎月第1,3,5月曜日、毎月第2,4日曜日（但し、月の初日が月曜日の場合は第1,3日曜日）、祝日及び12月29日から1月3日
	その他				

2. 指定管理者の概要

指定管理者名（代表者）	公益社団法人 桶川市シルバー人材センター 理事長 吉田 耕造		指定管理者所在地	桶川市北一丁目12番10号	
事業者の選定理由	高齢者等の雇用の安定等に関する法律第37条の規定に基づき指定されたシルバー人材センターが行う施設の管理であって、高齢者の福祉の増進に事業効果の高いものであるため				
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5か年）		施設利用料金	料金区分	使用料/利用料金制
施設所管課	農政課			有料	利用料金制
指定管理の区分	選定方法	避難所指定	施設管理	自主事業	目的外使用許可
	非公募	有り	有り	有り	無し
指定管理料	募集時上限額（5年：税込）	38,000,000円		現年度協定額（年額：税込）	7,820,000円
指定管理者の主な業務	①センターの運営に関する業務、②センターの維持管理に関する業務、③センターの利用許可に関する業務（保健室、畜産経営相談室は除く）、④前各号に掲げるもののほか、センターの運営に関し、市長が必要と認める業務				

3. 利用状況（5か年）

総利用者数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	部屋の利用状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
実績（人）a	16,044	5,428	829	9,279	10,716	貸出可能数（a）	4,305	3,705	735	3,192	3,528
目標値（人）b	20,000	20,000	20,500	21,000	21,500	貸出数（b）	979	586	78	1,183	1,332
達成率（a/b）	80.22%	27.14%	4.04%	44.19%	49.84%	稼働率（b/a）	22.74%	15.82%	10.61%	37.06%	37.76%
前年比	---	33.83%	15.27%	1119.30%	115.49%	前年比	---	86.06%	19.84%	434.29%	110.53%

4. 指定管理者収支状況（5か年）

収入（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	支出（千円）	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
指定管理料	7,473	6,881	3,930	7,511	7,820	配分金	2,627	2,533	740	2,996	3,356
使用料	358	198	17	533	532	その他業務支出	5,075	4,190	2,912	5,060	4,856
雑収入	1	0	0	92	76	市への戻入額	130	356	295	80	216
収入計	7,832	7,079	3,947	8,136	8,428	支出計	7,832	7,079	3,947	8,136	8,428

5. 年次特殊事情等

特殊事情等 ※臨時休館等	-		年間利用日数	294
設備投資修繕等 ※備品購入含む	・駐車場仮設照明の設置・人感センサーチャイムの購入			

6. 評価結果

評価結果 (1) 履行確認 (2) 質・効果・達成度	評価項目	(1) 履行確認 (適・否評価)	(2) 質・効果・達成度 加点/減点（±1）	
		1. 企業倫理	適	
	2. 施設の維持管理	適	-	
	3. 指定管理者の義務	適	-	
	4. 施設の運営	適	0	
	5. 社会性・環境性	適	0	
	6. 事業の実施	適	0	
	7. 事業収支	---	0	
	8. 総合面	---	0	
総合評価	評価の定義	総合評価ランクの点数基準		総合評価ランク
	要求水準を満たしており、適正である。	(1) 履行状況「全適」+ (2) 質・効果・達成度「減点なし」かつ「加点なし」		B
評価理由 (選定委員会)	施設の管理・運営について、要求水準を満たしている。 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後も、職員による各部屋使用後の消毒作業を継続したり、こまめな清掃・修繕・点検を心がけ、利用者が快適に過ごせる環境づくりに努めている点を評価した。 また、第4期は新型コロナウイルスの影響を多大に受けることとなったが、利用者目線に立った管理運営に努めたことを評価する。			

7. モニタリング（基本項目チェック） ※実施の確認（実施・・・「○」、未実施・・・「×」、機会無し・・・「-」）

評価項目			評価指標（判断基準）	評価指標	募集要項	仕様書	協定書	事業計画	適否	総合評価
大項目	中項目	個別評価項目								
1. 企業倫理	個人情報保護	個人情報の保護	・個人情報の保護への対応	✓	✓	✓			○	適
		守秘義務の遵守	・秘密の保持		✓	✓			○	
	情報セキュリティ	セキュリティポリシーの遵守	・情報セキュリティポリシーの遵守	✓					○	
		職員研修	・従業員に対する適切な研修の実施 / 利益供与の禁止				✓		○	
	ディスクロージャー	情報公開対応	・情報公開への適正な対応	✓			✓		-	
	法令順守	関係法令の遵守	・関係法令の遵守	✓					○	
		再委託規定の遵守	・業務再委託についての規定の遵守	✓	✓	✓			○	
受動喫煙対策		・受動喫煙の防止についての適切な対応				✓		○		
2. 施設の維持管理	安全管理	警備業務	・警備業務の適正な実施			✓			○	
		避難訓練の実施	・避難訓練等の定期的な実施			✓			○	
	維持管理	施設の運転管理	・施設の適正な運転管理の実施	✓	✓	✓	✓		○	
		施設の修繕	・必要な施設修繕の適正な実施				✓		○	
保守点検	植栽管理	・植栽管理の適正な実施				✓		○		
	清掃業務	・適正な清掃の実施				✓		○		
3. 指定管理者の義務	調査・協議	施設の衛生管理	・衛生施設等の適正な点検等の実施	✓	✓	✓	✓		○	
		施設の保守点検	・施設の保守点検の適正な実施				✓	✓	○	
		アンケート等の実施	・アンケート等の実施 / 利用者満足度調査	✓	✓				-	
	適正管理	市との協議	・市との協議の実施				✓		○	
		市からの指示・協議事項への理解と対応	・市からの指示・協議事項への理解と対応				✓		○	
	報告	備品の管理	・適正な備品管理 / 備品台帳の整備				✓		○	
		利用料金の適正決定	・利用料金の適正な決定				✓		○	
	保険加入	文書の管理・保存	・適正文書の管理・保存 / 管理規程の作成				✓		○	
		事業計画書の提出	・事業計画書等の作成及び提出	✓	✓	✓			○	
	4. 施設の運営 ※評価項目あり	危機対策	事業報告書の提出	・事業報告書等の書類の提出及び報告等の実施	✓	✓	✓		○	
実績報告書の提出			・実績報告書等の提出				✓		○	
5. 社会性・環境性 ※評価項目あり	環境対応	火災保険の加入	・火災保険等の加入	✓	✓	✓		○		
		損害保険の加入	・損害賠償に対応した適正な保険への加入	✓	✓			○		
	収支管理	災害時対策	・適切な災害対策の実施 / 危機管理マニュアルの整備				✓		○	
		避難所開設対応	・避難所開設のための必要な体制の整備	✓					○	
	人員配置	会計管理	・指定管理業務会計の適正管理（区分管理） / 別口座の開設	✓	✓	✓			○	
		余剰金の還元	・提案された還元方法の遵守	✓					○	
	窓口業務	適正な人員配置	・適正な人員配置	✓				✓	○	
統括責任者の配置		・適正な統括責任者の配置	✓				✓	○		
6. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	防火管理者の配置	・適正な防火管理者の配置	✓	✓			○		
		受付業務	・受付業務の適正実施 / 利用許可、料金收受（減免・還付）	✓	✓	✓	✓		○	
6. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	目的外使用許可	・行政財産の目的外使用許可についての適正運用	✓				-		
		施設運用	・利用時間等の変更・休館等の適正実施 / 市との協議の実施	✓	✓	✓	✓		○	
	地域貢献	利用者への配慮	・市民利用にあたっての公平な運営	✓			✓		○	
		省エネルギー対応	・省エネルギーに配慮した調達				✓		○	
7. 事業の収入	環境対応	適正な廃棄処理	・廃棄物の処理及びリサイクル等の適正実施				✓	○		
		継続雇用	・既存職員の継続雇用への対応	✓				○		
8. 事業の収入	環境対応	障害者雇用	・障害者雇用への対応				✓	○		
		施設設置目的	・施設設置目的に基づく管理運営の実施	✓	✓	✓	✓		○	
9. 事業の収入	環境対応	市内中小企業者への配慮	・市内中小企業者への発注等の配慮	✓	✓	✓		○		
		障害者団体への配慮	・障害者団体への発注等の配慮	✓	✓	✓		○		
10. 事業の収入	環境対応	地域・関係団体との連携	・地域住民、NPO等との積極的な連携				✓	○		
		6. 事業の実施 ※評価項目あり	自主事業	・市長の承認を受け自ら実施を決めた事業の実施	✓			✓	-	

8. モニタリング評価（質・効果・達成度）

区分 No	評価項目		自己評価 (指定管理者コメント)	市側一次評価 (施設所管課コメント)	一次評価 確定評価
	大項目	評価の基準			
No. 4 ※評価項目と重複	施設の運営	利用者／苦情対応／接遇／利用しやすさ／清潔さ／その他	利用延人数は10,716人だった。新型コロナウイルス感染症が「2類相当」から「5類感染症」に変わったので、自動検温器と共有スペースの飛沫防止用パーテーションは撤去したが、消毒用アルコールは設置し、利用者が手指等を消毒できるように努め、各部屋使用後の職員による室内の消毒作業は継続した。センター設備については、定期点検や必要に応じた修繕、備品購入、防災訓練を行い、安全かつ快適な環境づくりに努めた。また、窓口担当者に当センターが主催した接遇研修を受講してもらい資質向上に努めた。	前年よりも利用延人数が増加した中、受付業務に対し市民から苦情等もなく、また、利用者が快適に利用できるような小まめな清掃・修繕・点検や防災訓練を行ったことから、適正な運営業務に努めていると評価できる。	(0) 0
No. 5 ※評価項目と重複	社会性・環境性	市内業者への配慮／障害者団体への配慮／継続雇用／障害者雇用／雇用待遇／その他	消耗品の購入や清掃業務委託等、市内業者で対応できるものは市内業者から購入・発注するよう努めている。また、就業者全体で就業を統一するためのミーティング及び就業者間での研修を行い、当センターが主催した接遇研修を受講してもらい技術、スキル向上に努めより良い職場環境づくりに努めた。	修繕の発注や物品の購入など、市内業者を積極的に活用している。また、就業者に対しても、継続的な雇用や安全・健康に配慮した環境整備に努めたことは評価できる。	(0) 0
No. 6 ※評価項目と重複	事業の実施	事業の実施数／参加人数／参加率／企画内容／利用者ニーズへの対応／その他	自主事業として、市民の健康増進を目的にした「フレイル予防講習会（全10回／参加人数9名／参加延べ人数71人／参加率78%）」を実施した。地産地消と食育を目的に、福川産の農作物を使用した「親子料理教室（参加組数3組／参加人数7人）」を実施した。福川市施設管理公社と共済事業として「いきいき健康体操（全10回／参加人数8名／参加延べ人数77人／参加率96%）」を実施した。	農業に関する事業を実施したこと、また利用者のニーズに対応し、新たに事業を行い、参加回数・人数を伸ばす工夫を凝らしたこと、参加率を上げた点について評価できる。	(0) 0
No. 7	事業収支	経費削減の効果／経費削減の取組／収入増への取組／その他	必要経費については、電気をこまめに消す、エアコンは必要最小限で使用する、など経費の削減に努め、余剰額については市に返還した。	施設内経費削減の活動へと積極的に取り組む姿勢や、利用者数が前年に対し増加しており、収入増へも取り組んでいる点について評価する。	(0) 0
No. 8	総合面	施設設置目的の実現／その他	農業団体の利用実人員は昨年より増加しており、その他利用者の方からも施設利用について満足していると評価いただいていることから、施設設置目的を達成したと考える。	農業団体からの施設利用もされており、適切な管理運営を行っている点について評価できる。	(0) 0